

単元名 ことばって、おもしろいな

配当時間 6時間

単元の目標 (1) 身近なことを表す語句の量を増やし、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付くことができる。  
(2) 互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐことができる。  
(3) 言葉の上位語と下位語に関心をもち、言葉を集めて「おみせやさんごっこ」をしようとする。

### 標準的な展開例

01010216\_001

【教材名】ものの 名まえ (下 P. 56～P. 61)

【準備等】おみせやさんごっこで使うものの材料

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習の見通しをもつ。</p> <p>★お店やさんごっこをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○買い物をしたときの経験を出し合い、店での言葉のやりとりに関心をもつ。</li> <li>○教科書 (P. 60～61) を見て、お店やさんごっこのイメージをもつ。</li> </ul> <p>2～3 「ものの 名まえ」を読み、一つ一つの名前（下位語）とまとめた名前（上位語）があることを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教材文に出てくる物の名前を上位語と下位語に整理してノートに書く。</li> <li>○身の回りの物の名前を集め、上位語と下位語に分けてまとめる。</li> </ul> <p>○集めた言葉を発表し合う。</p> <p>4～5 お店やさんごっこの準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○店で売る品物の、絵と名前をカードに書き、店の看板を作る。</li> <li>○お店を宣伝するちらしを作る。</li> </ul> <p>6 お店やさんごっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「お店の人」と「お客さん」に分かれて、言葉のやり取りを楽しむ。</li> </ul> <p>○学習を振り返る。</p>	<p>・くだものと、魚以外のものも集める。</p> <p>【評】物の名前を集めて上位語と下位語に分ける活動を通して、身近なことを表す語句の量を増やし、語彙を豊かにする「知識・技能」を評価する。</p> <p>【評】お店やさんごっこの準備を通して、言葉を集めてお店やさんごっこをしようとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>【評】お店やさんごっこの活動を通して、互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐ「思考・判断・表現」を評価する。</p>

【 備 考 】